

第2期決算公告

平成30年5月31日
 東京都中央区日本橋室町4丁目3番16号
 株式会社スポーツアカデミー
 代表取締役社長 伊藤晴康

貸借対照表

(平成30年2月28日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	577,010	流動負債	443,200
現金及び預金	202,530	買掛金	2,894
売掛金	13,531	未払金	117,138
商品	35,762	未払費用	26,820
貯蔵品	8,430	未払法人税等	5,782
未収入金	231,336	未払消費税等	5,418
前払費用	61,751	前受金	258,293
繰延税金資産	3,016	預り金	3,629
その他	20,649	リース債務	23,224
固定資産	1,177,143	固定負債	1,834,554
有形固定資産	430,624	関係会社長期借入金	1,530,000
建物	285,052	長期未払金	60,390
構築物	357	長期リース債務	97,109
工具、器具及び備品	33,904	資産除去債務	88,593
リース資産	107,745	退職給付引当金	57,372
建設仮勘定	3,564	その他	1,088
無形固定資産	311,925	負債合計	2,277,755
ソフトウェア	8,835	純資産の部	
のれん	303,090	株主資本	△523,601
投資その他資産	434,593	資本金	—
関係会社株式	40,000	利益剰余金	△523,601
出資金	1,500	その他利益剰余金	△523,601
差入保証金	284,274	固定資産圧縮積立金	2,930
長期前払費用	5,212	繰越利益剰余金	△526,531
繰延税金資産	103,606	純資産合計	△523,601
資産合計	1,754,153	負債・資本合計	1,754,153

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物（建物附属設備を除く）・・・定額法

その他・・・定率法

なお、主な耐用年数は、建物 3～50 年、工具、器具及び備品 2～20 年であります。

平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっております。

のれんについては、10 年間で均等償却しております。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価値を零とする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とし年金資産の額を控除する方法を用いた簡便法を適用しております。

4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(当期純損益金額)

12,338 千円